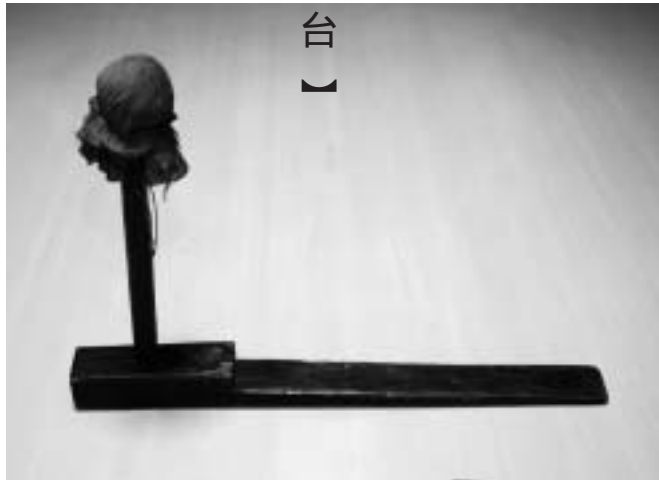


博物館探訪

く け だ い 「 紘 台 」



衣服を仕立てるとき、縫目がたるまないように布を張るのに用いる。掛台（かけだい）ともよぶ。台板と棹が折りたたみ式になったものと、二つに分かれていて、使用するとき台板に棹を差し込む方式とがある。（写真は差し込む方式）いずれもL字型に立てた棹の先端は針山になっており、その下に掛糸がついている。台板を右膝の下で押さえ、布に掛針を刺し、掛糸を針にかけて布を張る。針箱に組み込まれた紘台の場合には、台板がなく棹だけで、針箱を右膝にあてて使用する。

編 集 後 記

■表紙は2006年中に1歳になった町内のお子さんたちの表情です。お父さんお母さんのご協力で、今年も掲載させていただきました。小さい子どもの表情はいつでも純真で、見ているだけでうれしくなりますね。

■逡巡し、つまづきながらも、たくさんの方に助けられて新年号を発行することができました。どうもありがとうございます。

■2007年も子どもたちの笑顔のように晴れやかな年であるように願っています。

（井）

■掲載された写真は、差し上げますので（本人または家族）お気軽にご連絡下さい。